教育の情報化で加速される「評価」 これまでとこれから



白戸治久氏

英語運用能力評価協会(ELPA)は、「わが国の学校における英語教育の成果を客観的に調査・評価するテストを実施し、実践的で効率的な学習指導の提言を行う」ため、2003年4月15日に東京都知事の認証を得て設立された特定非営利活動法人(NPO)です。今回、設立当初からかかわってきた事務局長の白戸治久が、日本の英語教育、情報化の流れから、そこに少なからず貢献してきた ELPA のプロジェクトについて縦横無尽に語ります。



ELPA は発足後 20 年あまり、日本の英語・国語教育、テスト、測定と評価の動向を追い続け、それに対応した教材・テスト開発、実証研究を行っ

てきました。テクノロジーの発達により、従来では困難と思われた観点も測定し評価できるようになってきています。このシンポジウムを通じて、ELPAと連携して実現できることは何かを知っていただき、これからの教育について一緒に考えていければと思います。質問、感想は随時受け付けます。Zoom Meetings にて開催します。(情報系、言語教育、研修に関心のある方はどなたでも対象。参加無料。)

シンポジウム概要 https://elpa.or.jp/seminar/seminar 20220223/

岡田健志氏

【講演者】白戸治久(ELPA事務局長)

【パートナー】岡田健志(株式会社 増進堂・受験研究社主任研究員、ELPA アドバイザー)

【日時】

2022年2月23日(水・祝) 14:00~15:30(※ログインは開始15分前から可能)

【プログラム】

14:00~14:05 オープニング (ELPA)

14:05~15:25 講演 情報化と評価 これまで2002年—21年、これから2022年—40年(白戸治久×岡田健志) /質疑応答

15:25~15:30 アンケートとまとめ (ELPA) (終了後、講演者、パートナーとの懇親も可能)

【定員】

先着 100 名(※定員になり次第または前日 13 時までで締め切り)

【お申し込み】

Peatix からお申し込みください。(※無料) https://elpa-seminar-20220223.peatix.com

※【初めてご利用になる方向け】peatix ご利用の流れ

https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821734-

【参加方法】

パソコン/スマートフォン/タブレット端末、各機器にマイクおよびスピーカーが内蔵されていない場合イヤホン/ ヘッドセット、インターネット接続環境が必要です。

(※ Windows 7 は不具合が生じることがあります。Zoom は最新版を推奨します。)

Zoom のアカウントをお持ちでない場合は、以下の URL からサインアップしてください (無料)。

https://zoom.us/download#client_4meeting

【お問い合わせ】

特定非営利活動法人 英語運用能力評価協会 担当:橋本志保 <u>elpa@english-assessment.org</u> 〒 162-0806 東京都新宿区榎町 39-3 神楽坂法曹ビル 501 Tel. 03-3528-9891 (平日 9:00 ~ 17:00)